

第3回 番組審議会議事録概要

1. 開催日時

平成27年3月23日(月) 正午より

2. 開催場所

東京都港区台場2-4-8 フジテレビ本社 会議室

3. 出席者

委員長 : 吉岡忍

委員 : 杉浦克昭、藤原庸介、竹中尚人、渡邊健一、池田哲雄、升本喜郎(所用のため文書で参加)

株式会社サテライト・サービス

清水賢治、岡崎洋三、手塚久、峰岸淳、窪田正利、平野雄大、関克哉、
江尻教彰

株式会社フジテレビジョン

近藤雄介、きくち伸、門澤清太、永竹里早、鹿内植

ディスカバリー・ジャパン株式会社

道井隆之、松本ちえこ

株式会社ジュピターテレコム

前田鎮男、吉川美幸

4. 議題

1) 「坂崎幸之助のももいろフォーク村 NEXT」

平成27年3月5日 19時からフジテレビNEXTで生放送 ほか再放送有り

2) 「名車再生! クラシックカー・ディーラーズ」

平成27年3月20日 14時からディスカバリー・チャンネルでVTR放送

議題番組について各委員から次のような意見が出された。

「坂崎幸之助のももいろフォーク村 NEXT」

- ・ももいろクローバーZがカバー曲にも感情を入れて歌えればもう少し楽しく見られる。
- ・坂崎さんが音楽を良く知っていて、ももいろクローバーZに教えていたのが良かった。
- ・ラジオ番組のようにシンプルで見やすかった。
- ・生番組は観る方も演じる方も育てられるので、番組の主旨に賛成。

- ・歌詞を忘れたり、涙を流したり、ハガキの読み間違いなど生放送のリアルさが楽しめた。
- ・ももいろクローバーZの良さがわからない。音楽エンタテインメントの幅が広がったのでは。
- ・ラジオのようにゆるいテンポだったが、コスプレ・ゲストなどで飽きさせなかった。
- ・完成度を高く作るより手作り感を大切にしてほしい。現状ではVTR番組と変わらない。
- ・手作り感があり、ももいろクローバーZのいい味が出ていた。これからも大切にしてほしい。
- ・選曲が良かった。世代間のコミュニケーションのきっかけになる。
- ・久しぶりに若い人の歌を聞いたが、20～30年間から歌詞の中身が変わってきた。ももいろクローバーZは10代なのでまだ歌の中身が感じられなかった。
- ・坂崎さんと武部さんが、どうももいろクローバーZと絡むか。もっと2人の音楽に対する造詣の深さを見たかった。
- ・再放送の回には、番組進行の舞台裏を知っているプロデューサーの実況を付けてみては？

「名車再生！クラシックカー・ディーラーズ」

- ・車の価値や修理でどれだけ儲けるかをテーマにする番組があるということに驚いた。
- ・車が好きなので、面白く見られた。今の車はコンピューター制御が多いので、ああいう車を自分で直したことがない若い視聴者がどういう気持ちで見ているのか気になった。
- ・編集がテンポ良くて面白い。日本の番組は説明が長い。
- ・日本の感覚だと、少し説明が足りない。もう少し詳しく説明して欲しい。
- ・車のメカ・技術のことを身近な日曜大工のように見せる編集の上手さを感じた。
- ・修理する過程、作業内容などまさに職人芸を見られて楽しかった。
- ・中古車を再生して高く売って儲ける過程を番組にしているが、これは番組の中だけのフィクションなのか、現実にこういうことが行われているノンフィクションなのか興味がある。
- ・万が一、販売した中古車に不具合があっても放送したテレビ局が法的責任を負う事が無い様、出演者と契約するなど注意深く制作すべきだと思った。
- ・コメントが仲間内のおしゃべりのようで、もっと内容をつめて欲しかった。
- ・中古車の購入時も販売時もあっさり金額が決まってしまうので、違和感があった。

制作サイドからは、

「坂崎幸之助のももいろフォーク村 NEXT」

- ・坂崎さんがももいろクローバーZに寄り添いすぎたという意見がございましたが、まさに今はれっきとしたモノノフで彼女たちを孫のように可愛がっています。
- ・この番組を生演奏、生歌のある音楽成長ドキュメンタリーというジャンルとっております。多数の加入者に繋がるような番組ではありますが、それでも全ての視聴者の方に

ご満足いただくのは難しいと考えながら制作しています。

- ・生放送っぽくないという意見がございましたが、今回見ていただいた回がたまたま上手く放送時間内に収まっていて、2・3回目の時は曲が収まらなかったこともあります。
- ・リクエストハガキに関しは、週末でも数多く届いています。ハガキは温かみがあるので、（ネットやメールより）ハガキを利用しています。

「名車再生！クラシックカー・ディーラーズ」

- ・ディスカバリーは基本4～50代男性をターゲットにしています。
- ・この番組に関しては若者の車離れを懸念していたが、分かりやすいコンセプトが幅広く受け入れられると編成しました。実際に視聴者層の平均年齢が若返ってきています。
- ・ドキュメンタリーの平均視聴年齢は60歳ですが、車番組に関しては4～50代となっており、車に憧れを持っている年代からも人気です。
- ・この番組がニッチな視聴者層向けじゃないかという意見に関してですが、ニッチなニーズに応えることが専門チャンネルの良さだと思っております。
- ・放送時間が短く情報量が多いため吹き替えにしました。これでも情報量は元の6割に落ちています。字幕だともっと落ちるため情報量確保のため吹き替えにしました。せわしない感じもしますが、情報量を減らしたら視聴者に満足してもらえないと思っており、その分、分かりやすい情報の提供を心がけています。
- ・日本側での映像の再編集はありません。また、為替が変動するので、現地通貨のまま表示しています。

その他

- ・会社側から、4月から放送開始する「移動受信用地上基幹放送（V-High放送）」を説明し、端末を使って実際に視聴していただいた。4月から「フジテレビ ONE/TWO」を含めて有料チャンネルが6チャンネル加わる。またNOTTV2で「ホウドウキョク24」を放送する。ワンセグより画質は良い。各都道府県の県庁所在地では視聴可能だが全国のすべてをカバーできておらず、エリアはまだ拡大中。
- ・会社側から、昨年4月から配信開始している「NEXTsmart」を説明し、端末を使って実際に視聴していただいた。若年層に向けていち早くインターネットでのリニア配信を始めた。

5. 報告事項

- ・次回は平成27年10月前半の開催を予定。
- ・議題は「アニマルプラネット」「フジテレビ ONE」の番組の予定。